

製品名: ユビヌクレイン 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00429**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:100, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	-

抗原情報

遺伝子名	UBN1
別名	VT; VT4
遺伝子 ID	29855
SwissProt ID	Q9NPG3
免疫原	抗血清はヒトユビヌクレイン由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 161-210

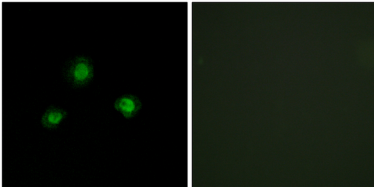
背景

老化の新たな調節因子として作用する。老化関連ヘテロクロマチンフォーカス (SAHF) の形成に関与し、増殖促進遺伝子の発現を抑制する。増殖促進遺伝子に結合し、複製非依存的なクロマチンアセンブリに必要となる可能性がある。

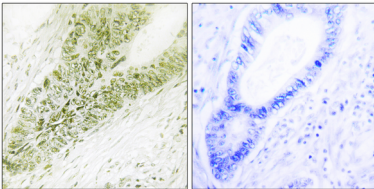
研究分野

微生物学

画像データ



ユビヌクレイン 1 抗体を用いた A549 細胞中のユビヌクレイン 1 の免疫蛍光染色。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。



ユビヌクレイン 1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。右側はブロッキングペプチドを添加したサンプル。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用しました。